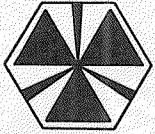


全珠連珠算検定試験

文部省 後援 段位 級位



第145回5月28日施行



発行所

全国珠算教育連盟 広島県支部

郵便番号 737 呉市吾妻2丁目1-8 電話 0823-21-7708 発行者 白尾裕 編集責任者 島津義春 郵便番号 733 広島市西十日市町1-22 電話 0822-32-4632

珠算 第100号達成おめでとう

支部業績の伸展と

会員各位の理解・援助に支えられて 発展の年輪をきざむ十八年

支部創立二十五周年のよき年に、県珠算会館実現への第一歩をふみ出した意義

ある年に、支部報「珠算広島」は第一〇〇号を迎えた。創刊から十八年、支部会



支部史上に一頁を飾る第1回総会(48年8月音戸ロジ)

百一号からの「珠算広島」にのぞむ

副会長 新見 三代三



「珠算広島」が、百号を迎えるという。このことに對して心から祝意を表します。

云うは易く行ないは難い。研究発表が少なく、多数の会員の中には、指導上苦勞されて成り功されているに違いない。

発刊百号を記念して

支部長 白尾 裕



昭和三十五年「珠算広島」第一号を発刊して、今

以前から支部報・全国珠算新聞等配布物が会員の先

日郵送されるとすれば、おそくなるのが当然です。急ぐ配布物を、早く届ける

創刊号より九十九号までを

理事 三宅 史郎



このたび「珠算ひろしま」が百号を迎え、同年度の至りに存じます。

近年低学年の入塾が多くなってきました。そのよ

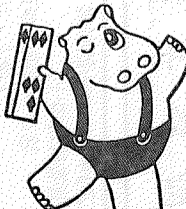
第100号発行のよき日 地区長の責務をみなおす

総務部長 富中 矩 登



一〇〇という節の珠算広島第一〇〇号の発行にあ

珠算学習の芽を大切に大きくそだてます



イクゼンの珠算教材 イクゼンの珠算用品 イクゼンの印刷製本 株式会社 育全



伝票を固定するので、伝票めぐりが楽にできます。 株式会社 朝日プリント社 定価 ¥500

ここ迄きた低学年化とその展望

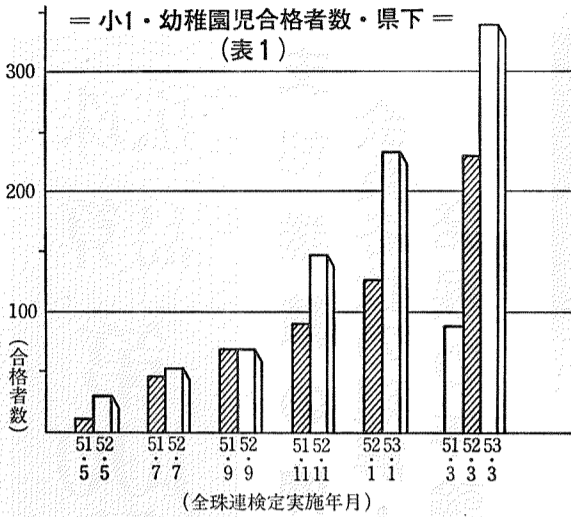
珠算広島 第100号 記念特集

県下の全珠連検定受験者数は年々増勢をたどっている。増加促進への支部員あがりの取り組みと、支部諸施策の積極的な展開があることは論をまたない。

しかし、増勢を助長させている他の要因も考えられる。その一つに、珠算学習低学年化による学習層の広がりを否定することはできないだろう。

ひと頃小学三年が(算数の中に)「しゅさん」がでることから)学習開始期の目安とされていたが、現在では、小学一年もそれ程珍らしくはない、中には幼稚園・保育園等義務教育就学以前の年齢の学習もしばしば見聞するところでありこの現象をとらまえて、積極派は珠算の教育的特質を發揮するに、「好機」と叫び、慎重派はうかつな「青田刈り」は自滅のもとと自重をうながす。対処の仕方こそ異なるが真正面からの取り組みの姿勢では両者とも共通している。

こうした珠算学習低学年化に対し、我々は、今やゆるがせていけない時点にさしかかっているといえる。このような視点より、「珠算学習低学年化」について三つの面から特集を試みた。その一、「珠算学習低学年化のすう勢を知る資料として、小学一年とそれ以下の



幼稚園児等の県下の全珠連検定合格者数を二年間にわたって集計してみた。前年同期と比較して、増勢を知ることができる。(表1)

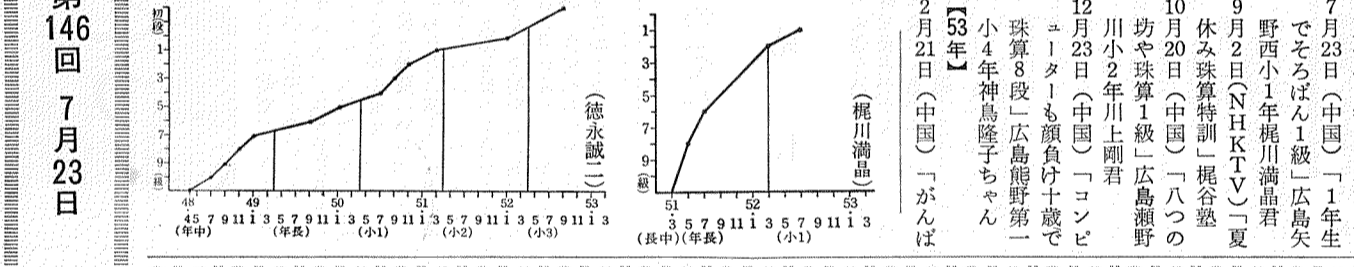
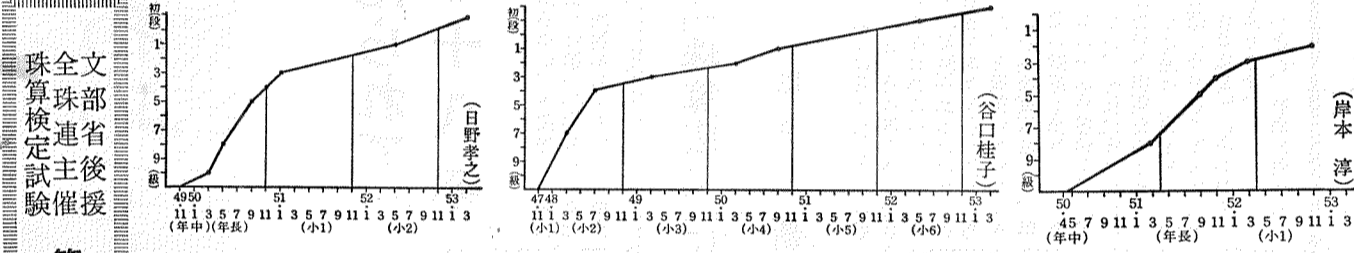
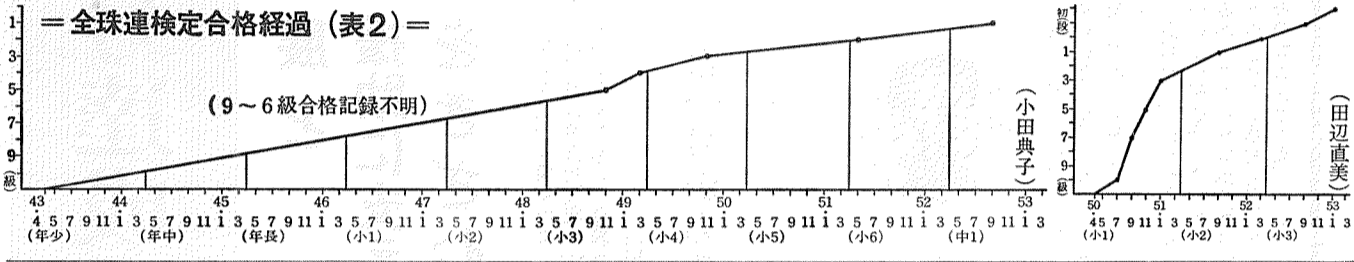
その二、小学一年、幼稚園時代から学習開始した検定合格経過のさまざまな例低学年学習者の可能性の指針と展望に役立つことを願って。(表2)

その三、全国出生数の推移。(表3)

以上は十分な資料ではない。しかし、「低学年化」の一端は伝えたと思う。珠算界の今後にとって、よりよき未知への遭遇となるか否かは、「低学年化」への対応いかんによって左右されるかもしれない。今号の特集が、珠算学習低学年化への問題意識の深化の一助になれば幸である。



小さい手でそろばんをにぎりしめて受験している小学2年生



この一年
新聞・テレビ報道されたチビッ子

【52年】
3月27日(山陽)「六歳児が珠算三級に」福山御幸保育所有木克明君
4月8日(中国)「小学3年4けたの暗算」広島天満小3年田辺直美ちゃん
9日(中国)「六歳の園児珠算3級パス」因島土生小1年岸本淳君
7月23日(中国)「1年生でそろばん1級」広島矢野西小1年梶川満昌君
9月2日(NHK TV)「夏休み珠算特訓」梶谷塾
10月20日(中国)「八つ坊や珠算1級」広島瀬野川小2年川上剛君
12月23日(中国)「コンピュータも顔負け十歳で珠算8段」広島熊野第一小4年神鳥隆子ちゃん

【53年】
2月21日(中国)「がんば

副支部長
山根正喜

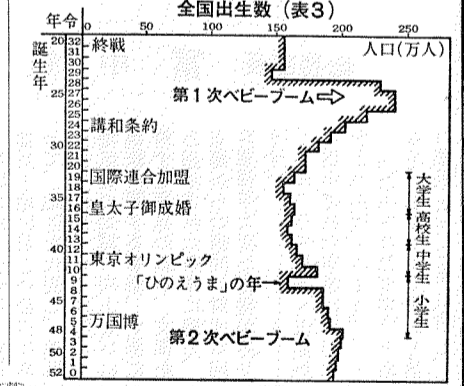
記念紙「珠算広島」百号発行万歳。一口に百号と言いますが、十五年間、島津部長の一方ならぬ研究とご苦労に対し、心から敬意と感謝の拍手を送りたいと思います。

これを機会に、はずかしながら創刊号に想いをよせ、当時を反省してみたいと思います。昭和三十一年久留島支部長の元へ広報部長であった私(三十一歳)は、大した事業もありません、時折折行事等に、好きな写真を撮っていた程度でした。支部長の勧めで第四回幹事を履修したあと、中谷広島地区長の指導と激励によりまして、支部機関紙新聞発行を企画しました。

さて題名、図案等を専門家や先輩を訪ね依頼し、一ヶ月後やっと現在の題字と図案(平和大橋)が出来上がりました。勿論謝礼なしです。その原稿を文書依頼し、創刊号を発行したのは九月五日でした。

副支部長
山根正喜

この六歳児が珠算三級に合格したという報道もありません。



第146回 7月23日

第147回 9月24日

第148回 11月26日

全国一斉実施

創刊号の思い出

参考までに、創刊号に原稿をいただいた先生方は、安井会長、荒木理事、清水副理事長、新見収集出版委員長、金子幾平理事、福永事務局局長、荒川参与(山口県支部)、支部から久留島支部長、中谷広島地区長、松岡因島地区長等でした。先生方の温かい激励と祝いの辞に感激しながら、各地へ発送したものでした。これをスタートに昭和三十一年度までに、十三号、十八年度までに、三十三号、三十五年二回、三十六年三回、三十七、三十八年に各四回)を発行し、現在の島津部長に引継ぎました。当時の新聞を、現在の新聞と見比べると余りにも見劣るので、はずかしくて堪らない心境ですが、懐しの余り過去の古傷を省みず当時の状況の一端を披露した次第です。

今後共益々、全珠連広島支部と、「珠算広島」の発展を祈ります。お念のため、私の言葉を送りたいと思います。

この六歳児が珠算三級に合格したという報道もありません。

男・女 簿記の初歩から税理士・公認会計士まで 昼・夜

広島会計学院

〒730 広島市千田町1丁目2-4 (タカノ橋電停前) ☎43-3900 (代)

全珠連珠算検定

53・7より実施

級	受験料
1位	1,600円
2位	1,000円
3位	850円
4位	700円
5位	400円
6位	350円
7級以下	350円

受験料改定

専修学校
広島中央経理専門学校

簿記の初歩から税理士・会計士まで (昼夜)

- ・会計科(一年・二年)・経理科(六ヵ月)
- ・研究科(三ヵ月)・特別研究科(六ヵ月)
- ・税理士科(四ヵ月・七ヵ月・二年)

願書年中受付
入学案内無料

〒733 広島市榎町5の20
(十日市電停西)
電話32-5438(代)